



2023年4月25日

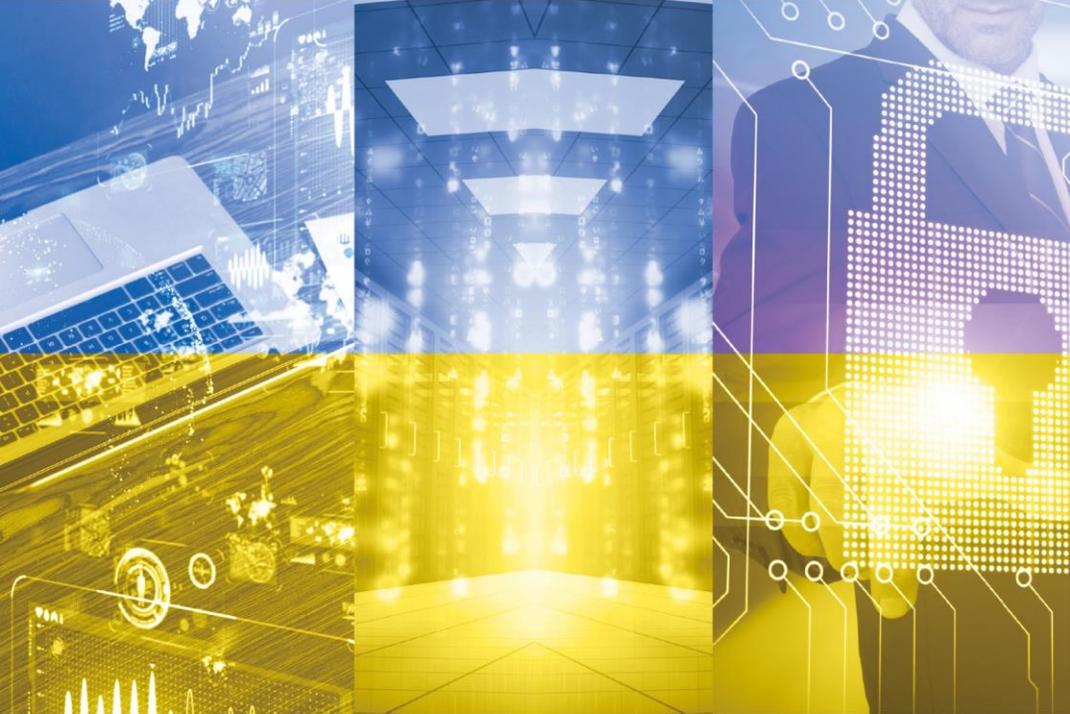
各 位

会 社 名 アセンテック株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 直浩
(コード番号：3565 東証プライム)
問 合 せ 先 管理本部長 佐藤 正信
(TEL：03-5296-9331)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年1月期～2027年1月期までの4ヵ年の中期経営計画を添付のとおり策定いたしましたので、お知らせいたします。

以 上



ascentech

2024年1月期 – 2027年1月期

中期経営計画

アセンテック株式会社

証券コード：3565

2023年4月25日



INDEX

中期経営計画

1. 会社概要
2. 事業ポートフォリオ
3. 中期経営計画基本方針
4. 経営数値目標
5. 重要事業戦略
6. 経営指標（KPI）

会社概要

アセンテック株式会社 (Ascentech K.K.)

設立: 2009年2月2日

本社: 東京都千代田区神田練塀町 3

社員数: 90名 (2023年1月31日時点)

役員:

代表取締役社長	佐藤 直浩
取締役副社長	松浦 崇
取締役	萬歳 浩一郎 *
取締役	高谷 英一*
取締役	松田 英典 *
取締役	山本 勲 *
取締役	吉井 清 *

*:社外取締役

上場市場: 東証プライム (証券コード: 3565)

事業概要: VDI及びセキュリティに関する製品開発及びシステムインテグレーションサービスの提供
コンサル、設計、構築、保守、運用をE2Eでサポート

経営理念と社名・ロゴ

簡単、迅速、安全に！
お客様のビジネスワークスタイルの変革に貢献する。



ascent + technology
上昇、向上する 技術

ESG への取組みを開示



環境への取組み
(Environment)



持続可能な社会の実現
(Social)



ガバナンス
(Governance)

アセンテック事業ポートフォリオ

- ❖ ソフトウェアライセンスのサブスクリプション化が進む
- ❖ 仮想デスクトップは、クラウドサービスモデルにシフト
- ❖ 全てストック型ビジネス

クラウド
サービス

140

クラウド
インフラ

1,730

仮想デスクトップ

4,444

- ❖ 主要ビジネスは、サーバ、ストレージ機器及びサービス
- ❖ クラウドシフトが進む一方、オンプレにクラウドデータをバックアップする需要が伸長

図内数字は2023年/1月期売上(百万円)

- ❖ 高度なセキュリティにより、企業ワークスタイル変革を支える当社コア技術
- ❖ VDIソフトウェア、シンクライアント、プロフェッショナルサービス等が中心

中期経営計画基本方針

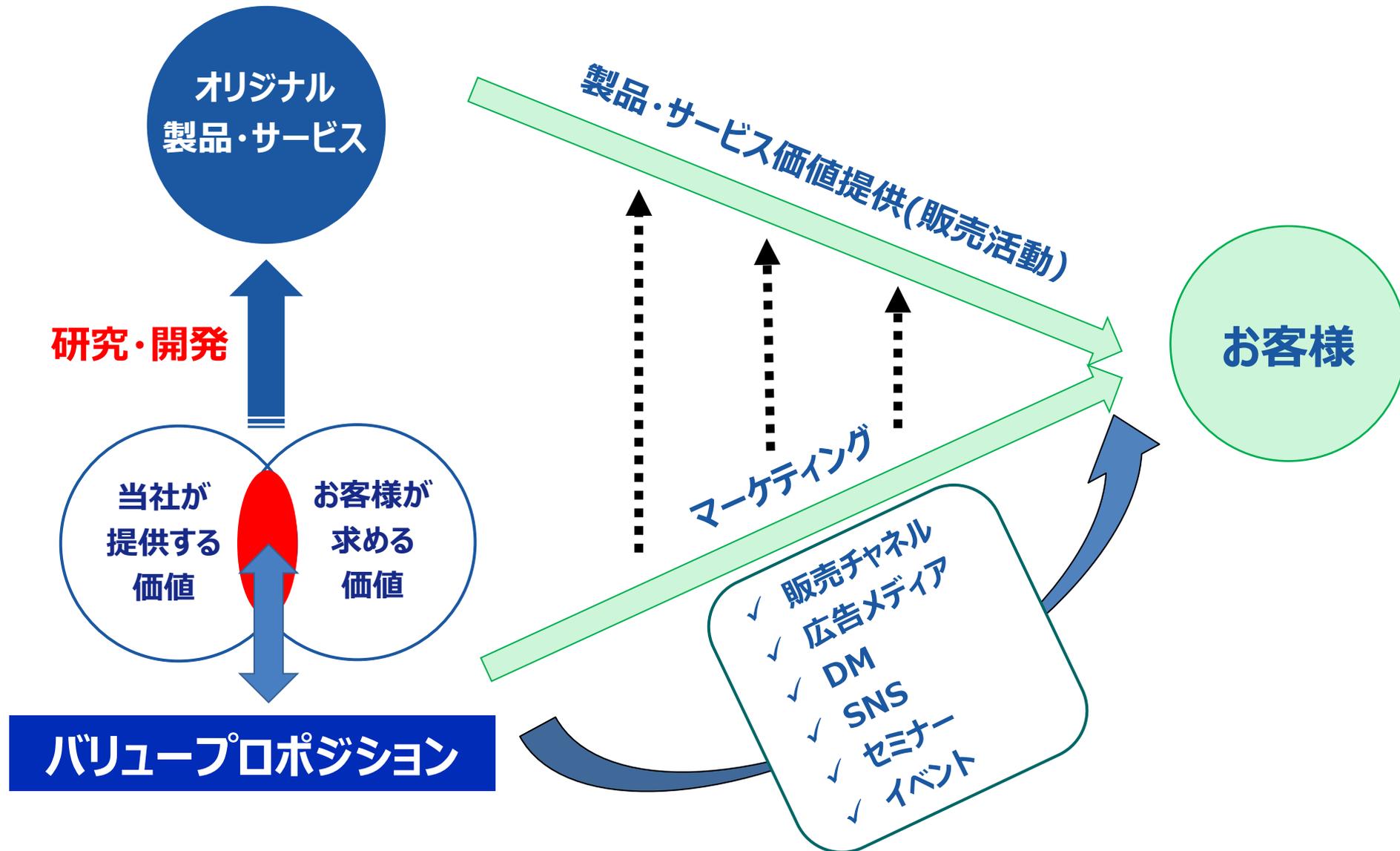
アセンテック株式会社は、
常に変化するIT環境において、圧倒的な差別化・優位性をもつ
ソリューションを追求し、お客様に「バリュープロポジション」を提供、
さらに戦略的投資を通して、持続的成長を実現する

01 | 圧倒的な差別化をもつ製品・サービス開発への投資

02 | 高利益体質を実現するストック収益の拡大に向けた投資

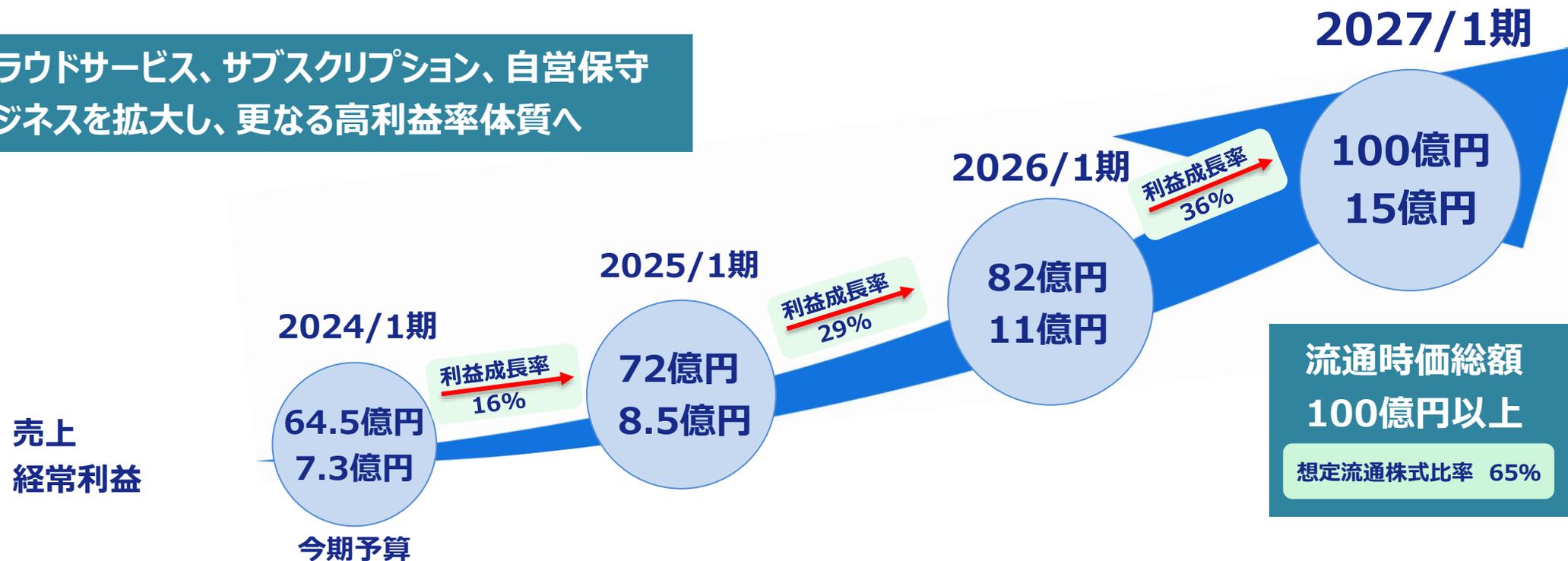
03 | 持続的な成長に繋がるパートナー企業への戦略的投資

中期経営計画基本方針：お客様へバリュープロポジションを提供



中期経営計画 数値目標

クラウドサービス、サブスクリプション、自営保守
ビジネスを拡大し、更なる高利益率体質へ



	2024/1期	2025/1期	2026/1期	2027/1期
経常利益率	11%	12%	13%	15%
期末純資産	30億	35億	41億	50億
ROE	17%	17%	19%	21%

%は四捨五入

1

自社製品研究 開発の拡大

▶ 高収益体質確立に向け、
自社製品・サービスへの研究
開発投資を拡大

- クラウドサービス関連事業
「ブレイクアウト」
- Resalio Lynx
- リモートPCアレイ

2

ストック ビジネスの拡大

▶ 利益成長と強固な企業基盤
確立に向け、以下ストック
ビジネスを拡大

- Resalio Lynxサブスクリプション
- 自営保守
- プレミアサポート&サービス
- **クラウドサービス**

3

戦略的 事業・資本提携 の拡大

▶ 事業拡大に向け、国内外の
パートナーとの業務・資本提携を
推進

- **先進テクノロジーパートナー**
- セグメントや地域に強みをもつ
販売パートナー

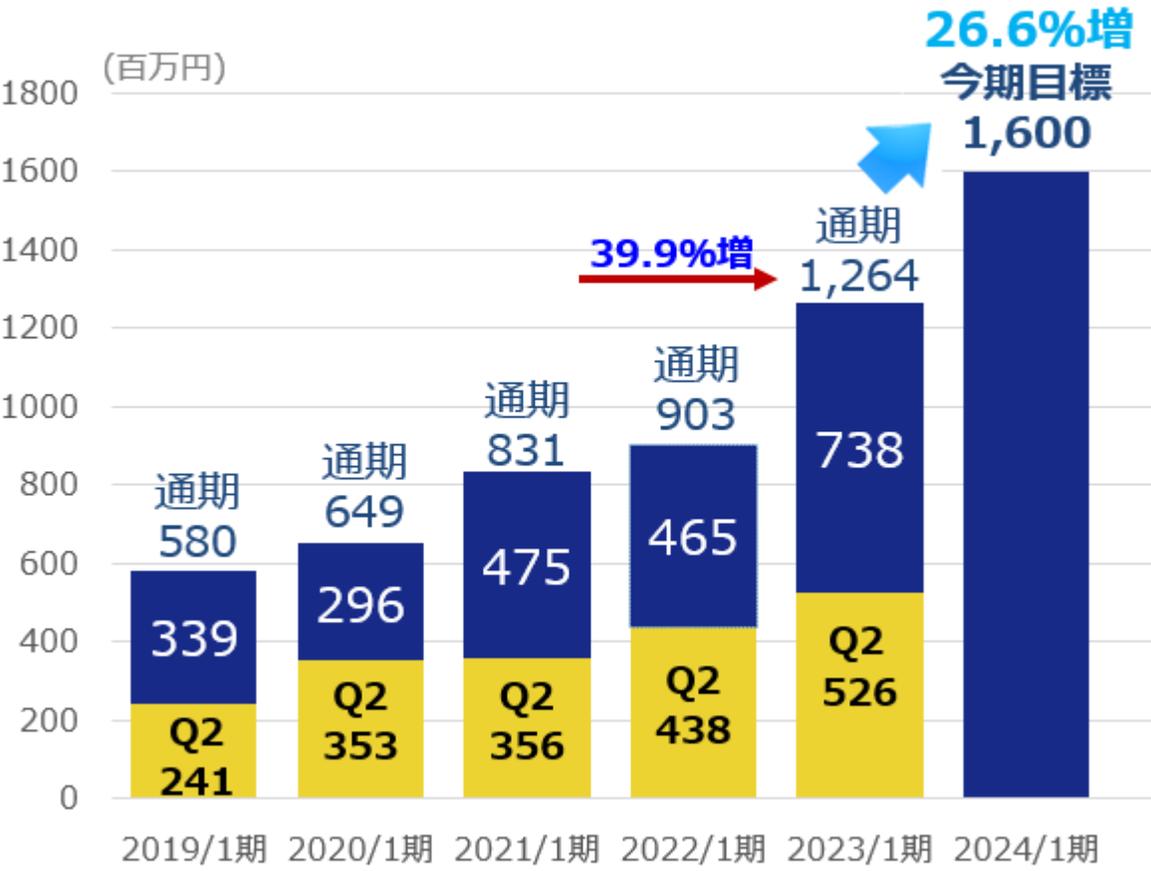
純国産SaaSセキュリティプラットフォーム 「ブレイクアウト」*



*商標登録出願中

ストックビジネスの拡大

▶ ストックビジネス受注拡大が将来の安定的な成長に寄与



ストックビジネス受注拡大施策

- サブスク型新サービスビジネスの拡大
 - 「Citrix クラウド」製品 (パートナー拡大)
 - 「Resalio Lynx」新製品
 - SaaSセキュリティ「ブレイクアウト」
 - Numecent「CloudPager」(ローンチを予定)
- 自営保守サービスの拡大
 - リモートPCアレイ保守
 - Quantum社バックアップストレージ保守
 - Citrix ADC保守

1

米国Numacent社に資本参加、国内マスターディストリビュータ契約を締結（2019/10/29）

VDI,物理PCへのアプリケーション配信特許技術をもち、米欧で急成長。国内でクラウド型新サービスを発表予定、売上拡大へ。

2

株式会社ピー・ビー システムズと資本業務提携（2020/5/14）

提携後、東証グロースに上場、当社とはクラウド、仮想デスクトップ事業で強固なパートナーシップをベースに協業が加速。

3

台湾Atrust 社に資本参加、国内マスターディストリビュータ契約を締結（2021/1/27）

リモートPCアレイ共同開発が順調に進み、国内ビジネスが伸長。Atrust社筆頭株主が台湾デルタ社に移動。資本力安定。

4

ディクスホールディングス株式会社と資本業務提携（2021/12/1）

VDI関連技術者を多数保有され、当社ビジネスで多くの協業実績、引き続き、拡大方向。

5

株式会社ニーズウェルと資本業務提携（2022/2/10）

当社リモートPCアレイを開発プラットフォーム用システムとしてご採用、直近では、M365バックアップサービスでも協業をリリース。

6

株式会社closip資本参加、新サービスを共同開発（2022/9/12）

純国産SaaSセキュリティプラットフォーム「ブレイクアウト」を共同開発。次世代のSaaS向けサービスとして事業拡大を目指す。

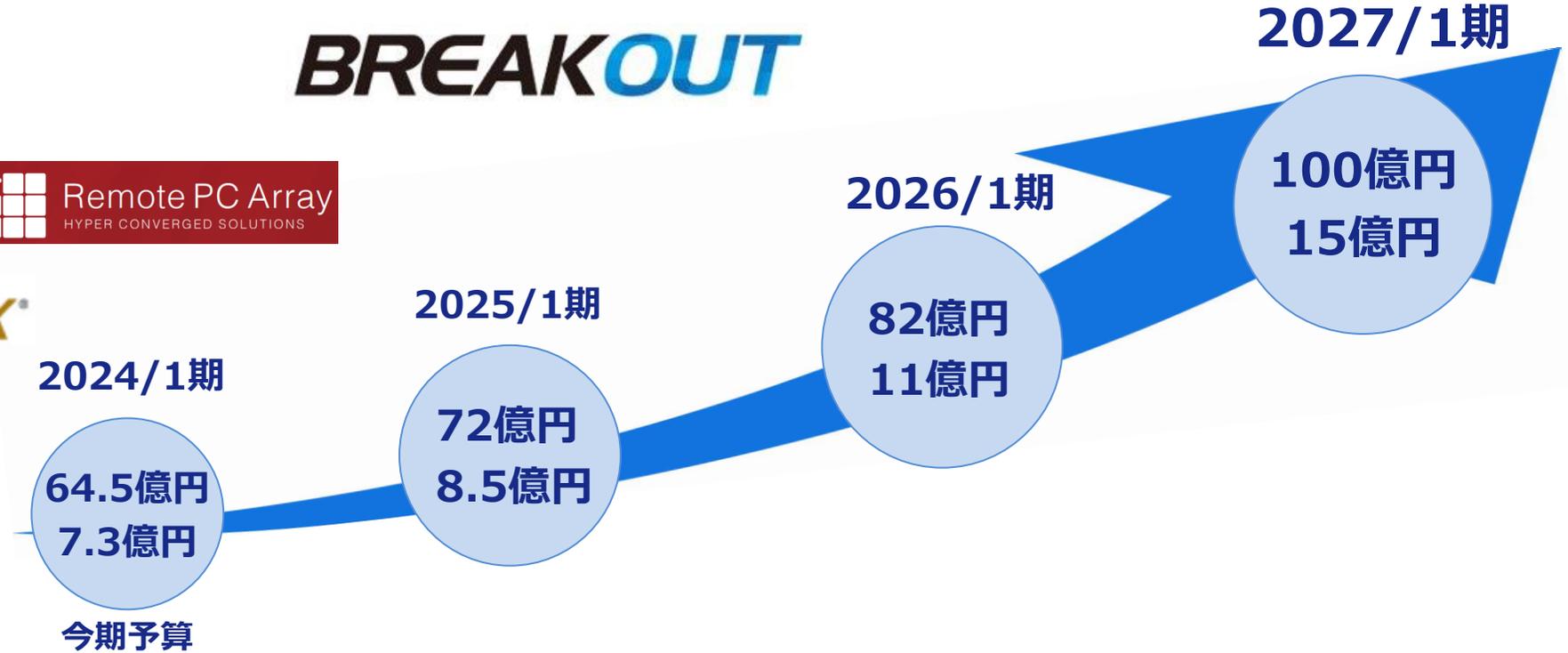
経営指標 (KPI)

BREAKOUT



Resalio Lynx®

売上
経常利益



	2024/1期	2025/1期	2026/1期	2027/1期
Resalio Lynx ID数	130,000	140,000	150,000	230,000
リモートPCアレイ 累計出荷台数	1,250	1,650	2,100	2,800
ストックビジネス受注額	16億円	20億円	25億円	32億円

Resalio Lynx ID にブレイクアウトIDを含む

Appendix

1. 経営理念
2. 会社沿革
3. お客様へ、アセンテック社員 5 つのコミットメント
4. サステナブル経営への取組み

**簡単、迅速、安全に！
お客様のビジネスワークスタイルの変革に貢献する。**

最先端ITソリューションを常に追い求め
お客様に利便性向上とセキュリティ強化を実現する
製品・サービスをお届けする



ascent + *technology*
上昇、向上する 技術

会社沿革

Resalio Lynx



BREAKOUT



2009年2月
会社設立

2012年10月
アセンテック
株式会社に
社名変更

2017年4月
東証マザーズ
上場

2019年9月
東証1部
上場

2009年 新設分割により、(株)エム・ピー
2月 ー・テクノロジーズを設立

2007年 米国Wyse Technology社
(現デル社)とディストリビュータ
契約を締結

1998年 Citrix Systems Japanと
ディストリビュータ契約を締結

※前身の会社での契約

2014年 デル(株)とプレミアムパートナー
10月 契約を締結

2014年 Atrust Computer社と
1月 代理店契約を締結

2013年 (株)ネットワークと資本・
3月 業務提携を締結

2012年 SafeNet社と代理店契約を
10月 締結

2018年 東京都台東区にインフラ
8月 ソリューションラボ設立

2017年 日本ヒューレット・パッカード(株)
10月 と1次店契約を締結

2017年 本店所在地を千代田区神田
10月 練堀町(現在位)に移転

2017年 NVIDIA社とパートナー契約を
8月 締結

2022年 (株)ニーズウェルと資本・業務
2月 提携

2021年 ディクショナルディングス(株)と
12月 資本・業務提携

2020年 パルスセキュア社とディストリビュータ
9月 契約を締結

2020年 Google Cloud Platform
9月 パートナー契約を締結

2020年 (株)ピー・ビー システムズと
5月 資本・業務提携

2019年 Numacent社に資本参加し
10月 マスターディストリビュータ契約を
締結

お客様へ、アセンテック社員5つのコミットメント

01 チームワーク

営業、SE、マーケティング、管理が一丸となり、「Team Ascentech」として、**お客様**をご支援いたします。

02 即応性

シンプルかつコンプライアンスを遵守した意思決定プロセスのもと、迅速に、**お客様**のご要望に対応いたします。

03 スキル

常に最新の技術を察知・習得し、**お客様**に最新情報をお届けいたします。さらに、個々のスキル向上を目指し、高品質なサービスを提供いたします。

04 フェアネス

他社、他製品の誹謗中傷はいたしません。技術的見地にたつて、公正かつ中立な立場で、**お客様**に最適解をお届けいたします。

05 コスト意識

社員全員がコスト意識をもち、徹底して無駄を排除いたします。原価低減を図り、**お客様**に、より使い易い価格体系で製品・サービスを提供いたします。

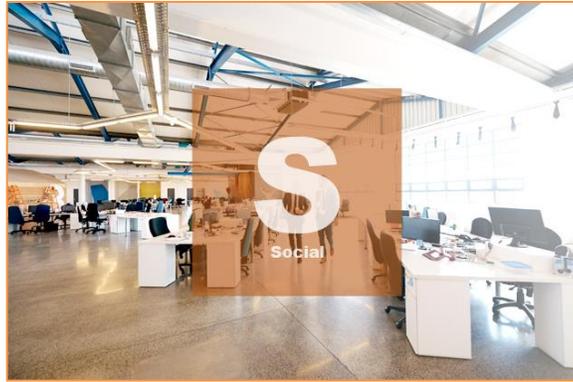
サステナブル経営への取り組み

当社コア技術をお客様に提供することで、社会への貢献を進めるとともに、ESGへの積極的な取り組みと開示を進め、サステナブルな成長企業を目指してまいります。



環境への取り組み (Environment)

- テレワーク推進
- PC再利用技術で産業廃棄物削減
- 環境マネジメントシステム (EMS) 認証取得
- 温室効果ガス削減にむけ SBT 認定取得
- ペーパーレス化推進



持続可能な社会の実現 (Social)

- 地方自治体サービス向上に向けたソリューションの提供
- 「人権の尊重」を重視した就業規則を整備
- お客様へ「社員 5 つのコミットメント」の策定
- ダイバーシティ、インクルージョンの推進



ガバナンス (Governance)

- 実効性のあるコーポレート・ガバナンス制度の構築
 - 取締役会
 - 監査等委員会
 - 内部監査委員会
 - 指名・報酬諮問委員会
 - コンプライアンス委員会
 - リスク管理委員会

将来見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

文中に記載している社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

